

All-range compatible DMR

KM23.1

D.M.R



A frame kit to convert the Marui SOCOM Mk23 to KM23.1



取り付け説明書

DNR マルイ製ガスフィクスト SOCOM Mk23 専用 DMR フレームセット【KM23.1】

01

東京マルイ製 ガスフィクスト SOCOM Mk23

銃本体を用意します。ライトやサイレンサー等は外した状態の完全なノーマル状態にし銃を安全な状態（マガジン・ガス・BB 弾を抜いた状態）にしてください。



02

スライドリリースレバーを外してスライドを外します。マガジンも抜いておきます。



03

純正スライド内部のリコイルスプリングアセンブリを外します。



04

スライドを横に引っ張るようにしながらノズルホルダを外します。



05

ノズルホルダ裏側の赤丸箇所をヤスリで角を丸く落とします。



06

ノズルホルダを KM23 アルミスライドに入れていきます。



07

ノズルホルダとスライドの隙間が無いようにセットします。(ハンマー側)



08

銃口側も隙間が無いようにセットします。
隙間が出来てしまう場合はノズルホルダ側の干渉部をヤスリで削り調整して下さい。



09

リコイルスプリングアセンブリのチャンバーカバーを取り外します。



10

付属の外部 HOP 調整用カバーを取り付けます。
固定用の突起とカバーの丸穴を合わせて上から押し付けて取り付けします。爪が引っ掛かりパチンと音がするまで押し込んで下さい。



11

純正内部 HOP 調整を【最弱】にします。



12

リコイルスプリングアセンブリを KM23 アルミスライドにセットします。



13

スライド内部移設はこれで完了です。



14

スライドを組付けていきます。コツがあるので焦らずゆっくり慎重に作業していきましょう。
※画像ではマガジン装着したままですがマガジンは未装着で作業して下さい。



ハンマーが上がっている状態でハンマー側からスライドの固定溝に合わせて組付けていきます。

15

銃口部のアウターバレルを引っ張りながらフロント部分を組付けていきます。



16

うまくセットが出来たらスライドを後ろに引いたり戻したりして問題が無いか確認します。



17

スライドリリースレバーを取り付けます。



18

これで発射が出来る状態になりました。
この状態で BB 弾が発射出来るかどうか
HOP 調整レンチを差して調整出来るかどうかの確認をします。



19

グリップのストラップ部にアンダープレート固定フックを
セットします。



20

アンダープレートの溝に固定フックを合わせます。
固定フックの穴位置とアンダープレートの穴位置を合わせてボルトで
固定します。縦差し低トルクでガタが無い程度に締めるだけで十分で
す。



21

スライド下の箇所も同様に縦差し低トルクでボルト固定していきます。
固定部の左右の隙間が無いように位置を合わせながら締めて下さ
い。



22

スライド上部も同様にボルトで締めていきます。



23

EXT TN バレルアタッチメント（レクチファイア）
を取り付け EXT TN バレルを銃口にまっすぐ押し当てます。
中間部に O リングを取り付けます。



24

専用工具で締め込み固定します。



25

フロントユニットを取り付けます。



26

ネジで固定します。



27

赤丸箇所のネジを適度に締めて調整します。

